

出題 蜚雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

問題【社会】

近畿地方について、次の各問いに答えなさい。

- (1)江戸時代まで1000年以上都が置かれていた都市はどこか。
- (2)大阪府や神戸市の郊外の丘陵地を削って作られた住宅地は何か。
- (3)神戸港にある埋め立てでできた人工の島は何か。

豆知識 雑学コラム

近畿地方〈都市開発編〉

近畿地方には大阪市をはじめ、京都市や神戸市など大きな都市が点在していて、それぞれ違った特徴があります。今回はそんな近畿地方の都市について触れていきます。

京都市は平安時代から江戸時代まで1000年以上も都が置かれていた都市で、今もその名残が多く残っています。というのも、京都市では歴史的町並みの景観を損なわないように建物の高さや外観の色を条例で規制しているからです（このことは記述問題でよく出ます！）。京都市には京都タワーという高さ100m以上の観光スポットがありますが、これを超える高さの建物はありませんし、皆さんがよく知っているようなお店の外観も白や黒などといった落ち着いた色になっています。ちなみに建物の外観の色については高山市の古い町並み周辺でも同じような配慮がされています。

都市と言えば人がたくさん集まりますよね。ですから度々住宅問題も起こります。それを解消するために、大阪府や神戸市では丘陵地を削ってたくさんのマンションが立ち並ぶニュータウンが作られました。大都市に出勤する人々の住宅地を中心に発達した都市であるベッドタウンの機能もありますが、近年では住民の高齢化が問題となっています。

神戸市は海と山に挟まれた南北に狭く東西に広い市街地が特徴です。六甲山の一部を削ってニュータウンが建設され、その際に出た土砂を利用して埋め立ててポートアイランドが作られました。ポートアイランドがある神戸港は昔、日宋貿易の拠点ともなった「おおわだのつまり大輪田泊」があった場所でもあり、それを整備したのが平清盛です。そのため神戸市では平清盛を「平安のゴッドファーザー」と呼んでいるそうです。

近畿地方の都市はどこも魅力いっぱい何度訪れたくなるころばかりです。勉強を通して覚えた場所に訪れながら復習してみるのもいいかもしれませんね！

【解答】

- ① 京都市(エ)
② 千里ニュータウン(ロ) ③ 人工島(ハ)